保存用

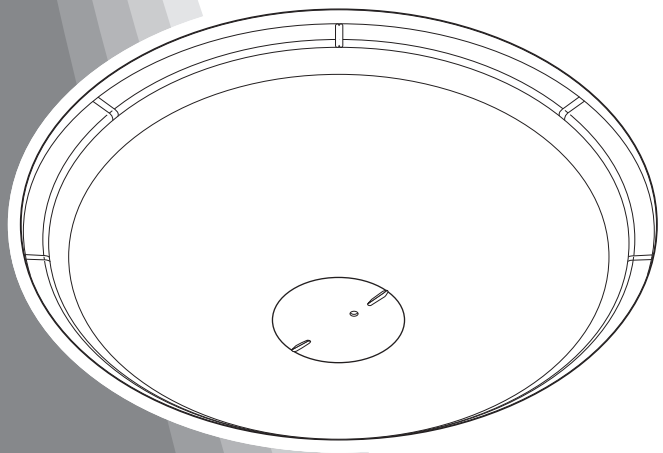
LED シーリングライト

調光タイプ

CL6W-E1D

取 扱 説 明 書

保証書付き　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。



もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
各部の名称	4
取り付け	6
本体、アダプタの取り外し	9
明かりをつける	10
お手入れについて	13
保証とアフターサービス	14
故障かな？と思ったら	14
保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- **ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

IRIS OHYAMA

⚠ 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

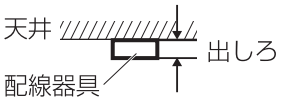
配線器具の交換、天井に引掛シーリングの取付は有資格者による工事が必要です。電気店、または工事店に依頼してください。
※一般の方の工事は法律で禁止されています。
ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

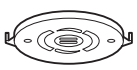
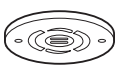
⚠ 注意
誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味
⃠ してはいけない「禁止」内容です。　❗ しなければならない「強制」内容です。

■配線器具の確認

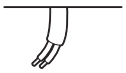


●すぐ取り付けられる配線器具

出しろが22mm				出しろが11mm	
角型・丸型引掛シーリングローゼット				埋込引掛ローゼット	
					
角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング	フル引掛ローゼット	丸型フル引掛シーリング	埋込ローゼット（耳つき）	埋込ローゼット（耳なし）

●取り付けできない配線器具

配線だけのもの　アウトレットボックスのもの

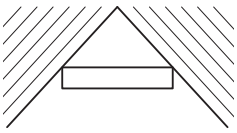


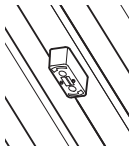
※交換には電気工事士の資格が必要です。
必ず工事店・電気店にご相談ください。

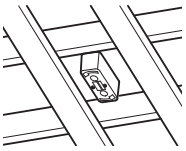
⚠ 警告

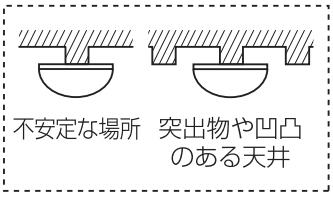
●次のような場所には取り付けない

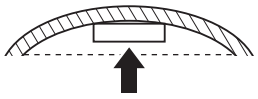
器具は天井取り付け専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合があります。
取り付いた場合でも、火災・感電・落下してけがの原因となります。

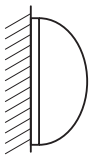

舟底天井

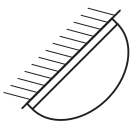

サオブチ天井

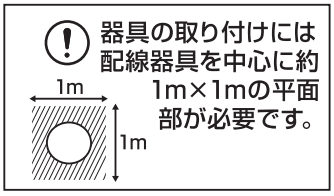

格子天井




簡単にたわむ天井

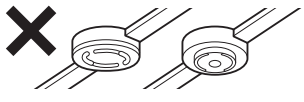

壁面

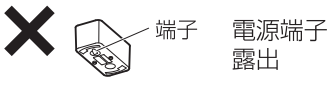

傾斜天井



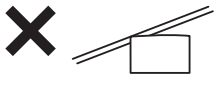
●次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下してけがの原因となります。
配線器具の交換は、販売店・工事店にご依頼ください。（配線器具の交換は資格が必要です。）

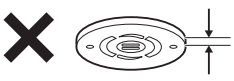

ケースウェイに取り付けている

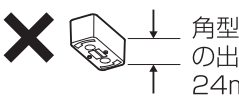


電源端子露出


シーリングハンガー付

破損、またはグラつくもの


埋込ローゼットの出しろが10mm未満
14mm以上


角型・丸型引掛シーリングの出しろが20mm未満
24mm以上

⚠警告

器具を改造したり、部品を交換しない

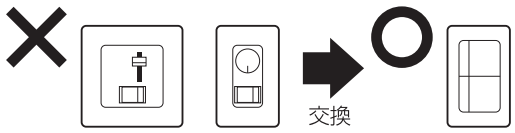
器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。
器具落下、感電、火災などの原因になります。

改造

調光器を使用しない

破損や発煙の原因になります。

調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。



販売店、工事店に交換を依頼してください。
(壁スイッチの交換は資格が必要です。)

調光器

可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない

器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因になります。

可燃物

異常を感じたら速やかに電源を切る

速やかに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

必ず実施

交流100Vで使用する

交流100V専用です。定格電圧以外で使用すると、火災、感電の原因になります。

必ず実施

取り付け、取りはずしや清掃のときは、必ず電源を切る

感電の原因になります。

必ず実施

⚠注意

安全上、LED光源を直視しない

目の痛みの原因になります。

直視禁止

点灯中、及び消灯直後は、器具にさわらない

高温になっていて、やけどの原因になります。

接触禁止

破損器具の使用はしない

一部破損(カバーにひびが入る、カバーが欠けているなど)しているものは使用せず、修理に出してください。落下の原因になります。

禁止

温度の高い場所で使用しない

この器具は屋内専用のため5℃～35℃の範囲で使用するように設計しています。高温で使用すると火災の原因になります。

禁止

温度の高くなるものを真下に置かない

エアコンの吹き出し口の近くに設置したり、器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。
火災や落下、器具の故障の原因になります。

禁止

薬品の使用はしない

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
器具やカバーの変形、火災の原因になります。

禁止

屋外や湿気の多い場所で使用しない

この器具は一般屋内用器具です。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気･水気のある場所で使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

禁止

器具を水洗いしない

器具を清掃する際には、電源を切り、器具が冷えたことを確認してから、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水か中性洗剤を薄めた水で浸した柔かい布をよく絞ってから拭いてください。器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うと、火災、感電の原因になります。

禁止

充電池をリモコンに使用しない

照明器具の操作ができない場合があります。

禁止

年に1回は自主点検を実施する

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。

年に1回は自主点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙･発火･感電などの原因になります。(14ページ参照)

※使用条件：周囲温度30℃、１日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
(JIS C8105-1解説による)

必ず実施

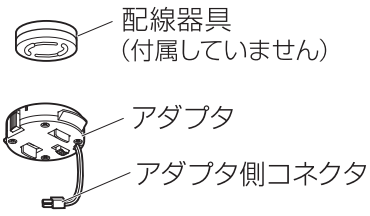
お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- きわめて近くにあるリモコン機器 (エアコンなど) の、リモコンが動作しにくくなることがあります。
- この器具はリモコンで消灯しても、約0.5Wの電力を消費しております。節電のためにも、長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。

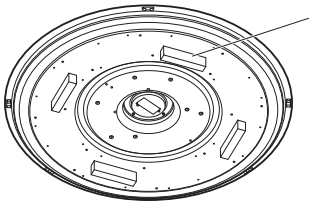
各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

■本体

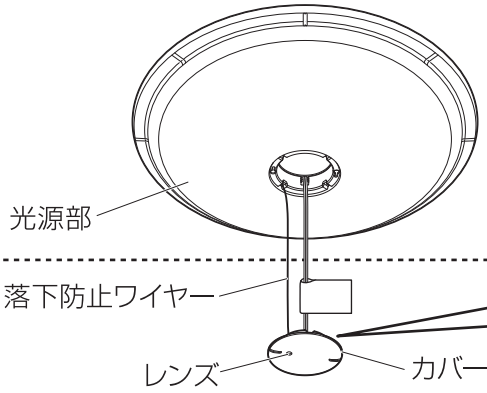


本体裏側

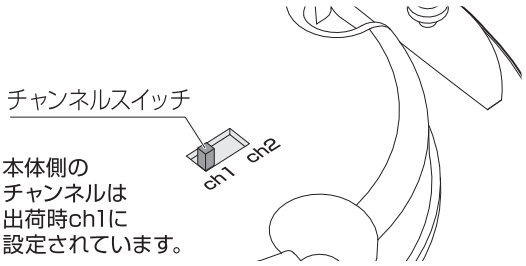


※本体から外さないでください。本体回転防止のため必要です。

本体（分解しないでください）



本体側チャンネル設定（カバーの裏側）

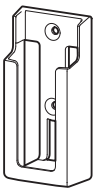


本体側のチャンネルは出荷時ch1に設定されています。

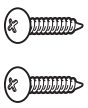
■付属品

●リモコン：1台（操作方法は10ページ参照）

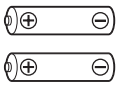
●リモコンホルダー：1個



●木ネジ：2本

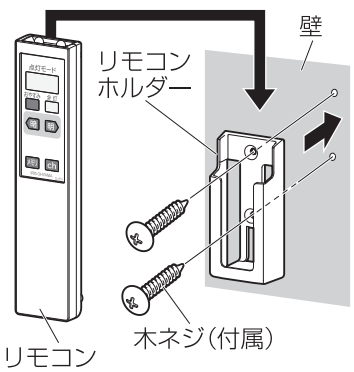


●単4形乾電池：2本
※動作確認用

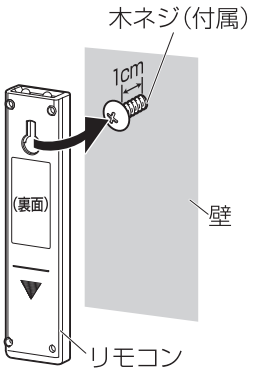


■リモコン収納のしかた

●リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納が出来ます。
（※リモコンは器具に向けて操作してください。）

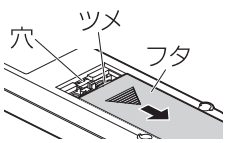


●木ネジを1cm程度浮かせて壁に取り付け、リモコン裏面の凹みを引掛けて取り付けできます。

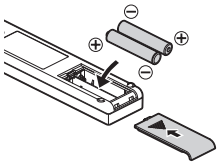


■乾電池の入れかた

1、裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く



2、表示にあわせて＋ーを間違えないように乾電池をいれ、ツメの位置を確認してカバーを閉める



●電池の寿命は新品のアルカリ電池をご使用頂いた場合で約1年です。付属の電池は動作確認用なので、上記より早く消耗する場合があります。
●電池を交換するときは、2本とも新品のアルカリ乾電池に交換してください。

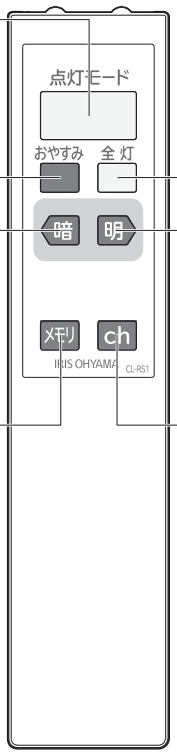
■リモコンボタンについて

①点灯モードボタン
器具をメモリに記憶されたお好みの明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたり、消灯させます。
ボタンを押すたびにメモリ点灯→常夜灯→消灯と切り替わります。

②おやすみボタン
おやすみタイマーの時間設定を行います。

③調光ボタン　暗
明かりを1段階暗くします。

④メモリセットボタン
お好みの明るさを記憶させます。



⑤全灯ボタン
器具を100%の明るさで点灯させます。

⑥調光ボタン　明
明かりを1段階明るくします。

⑦チャンネル切り替えボタン
リモコンのチャンネルを切り替えます。
ボタンを長押しするたびに、リモコンのチャンネル設定がch1↔ch2と切り替わります。

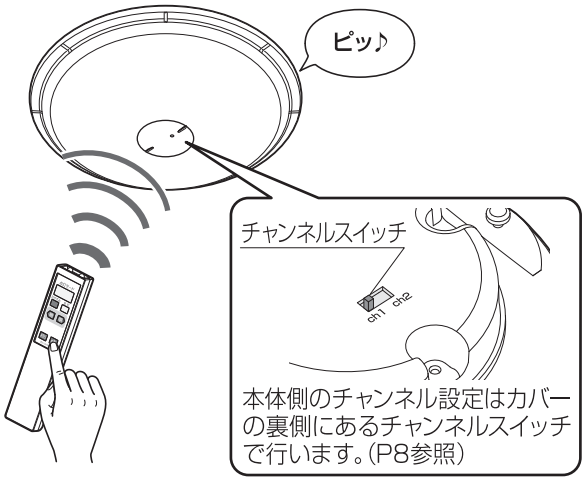
■リモコンチャンネル切り替えについて

リモコンのチャンネル切り替えボタンを長押し（3秒以上）し、器具本体とチャンネルを合わせます。

器具に向かってチャンネル切り替えボタンを長押しします。
チャンネル切り替えボタンを長押しするたびに、リモコンのチャンネルがch1↔ch2と切り替わります。

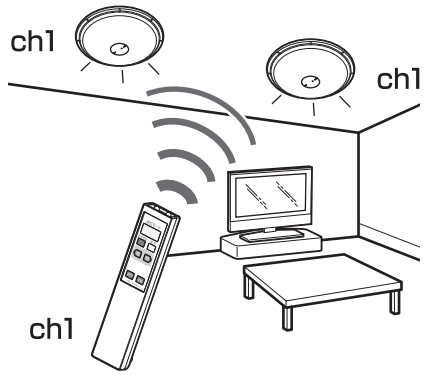
本体とリモコンのチャンネルが一致すると、本体から「ピッ♪」という音がします。

本体からの音を確認したら、チャンネル切り替えボタンを離してください。



複数の器具を1つのリモコンで操作する場合

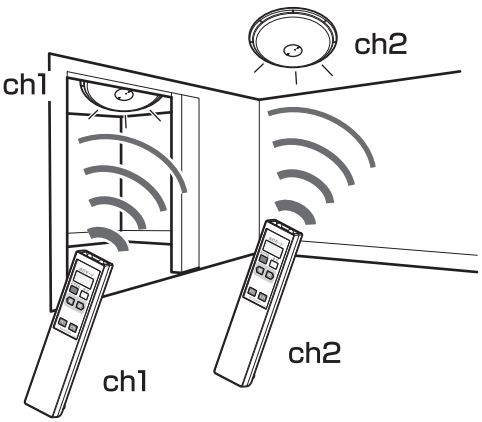
操作する器具とリモコンを同じチャンネルに設定します。



※器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。

近くの器具を別々のリモコンで操作する場合

隣接する器具のチャンネルを別に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作することができます。



取り付け

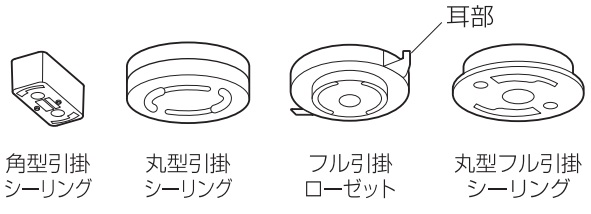
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

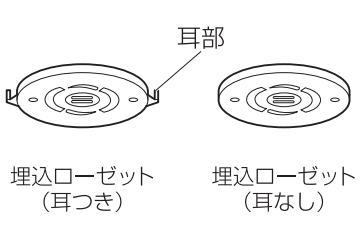
1、天井についている配線器具（引掛シーリング）を確認する

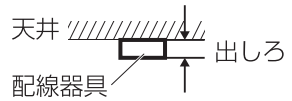
下図のような配線器具にはすぐに取り付けできます。

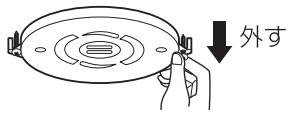
⚠ 注意　高所での作業になりますので、足元の安全を確保して行ってください。

天井からの出しろが22mm	天井からの出しろが11mm
角型、丸型引掛シーリングローゼット	埋込引掛ローゼット







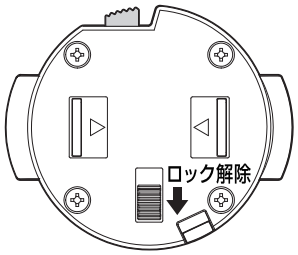


※ローゼットの耳部にネジが付いている場合は、ネジを外してから器具を取り付けてください。

※上図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。
電気店、または工事店に依頼してください。
※一般の方の工事は法律で禁止されています。

2、アダプタを取付ける

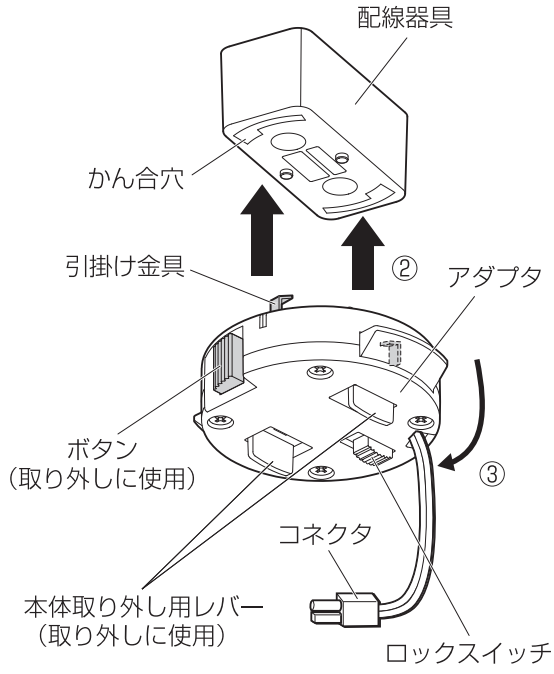
①アダプタのロックスイッチのロックを解除してください。



②配線器具のかん合穴にアダプタの引掛け金具を差し込んでください。

③アダプタを右に「カチッ」と音がなるまで回してください。

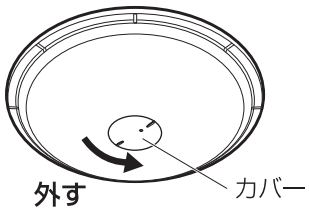
④アダプタの取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。



⚠ 警告　アダプタは確実に取り付けてください。落下する恐れがあります。

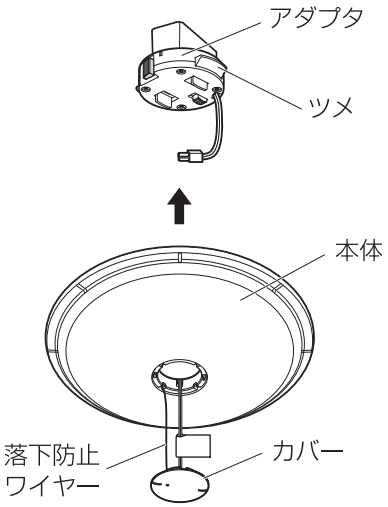
3、本体を取付ける

カバーを強く押し上げながらレンズ側のツマミを
光源部の▶印まで左に回して本体から外してください。



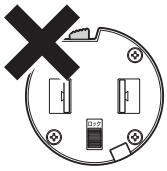
配線器具の出しろが22mm

①本体をアダプタのツメに「カチッ」と音がするまで
押し上げてください。



⚠警告

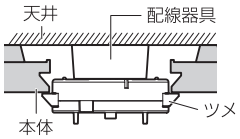
本体取り付け時にアダプターのレバーを内側に押さないでください。本体が落下し、ケガや本体破損の原因になります。

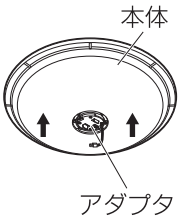


②さらに本体を「カチッ」と音がするまで押し上げて
ください。

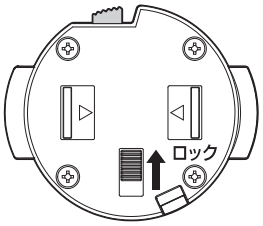
アダプタの本体取り付け位置

〈横から見た図〉





③アダプタのロックスイッチを
スライドさせて確実にロック
してください。

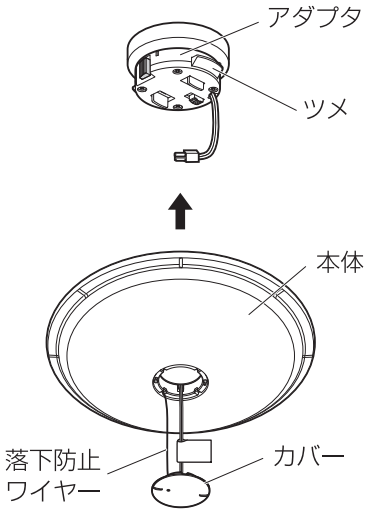


⚠注意

本体がななめになっていたり、ツメに確実にかかっていない場合はロックができません。

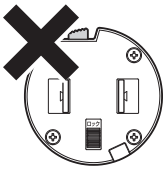
配線器具の出しろが11mm

①本体をアダプタのツメに「カチッ」と音がするまで
押し上げてください。



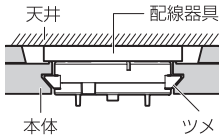
⚠警告

本体取り付け時にアダプターのレバーを内側に押さないでください。本体が落下し、ケガや本体破損の原因になります。

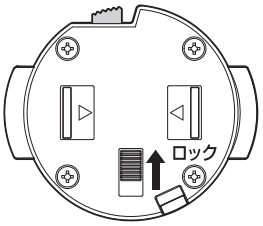


アダプタの本体取り付け位置

〈横から見た図〉



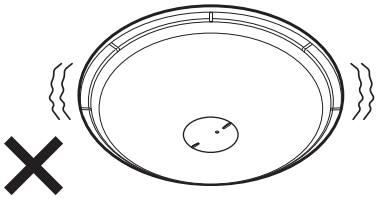
②アダプタのロックスイッチを
スライドさせて確実にロック
してください。



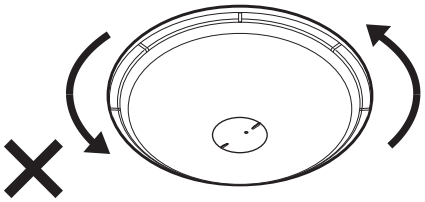
⚠注意

本体がななめになっていたり、ツメに確実にかかっていない場合はロックができません。

※本体が下図の状態の場合は正しく取り付けられていないため、もう一度確認をしてください。



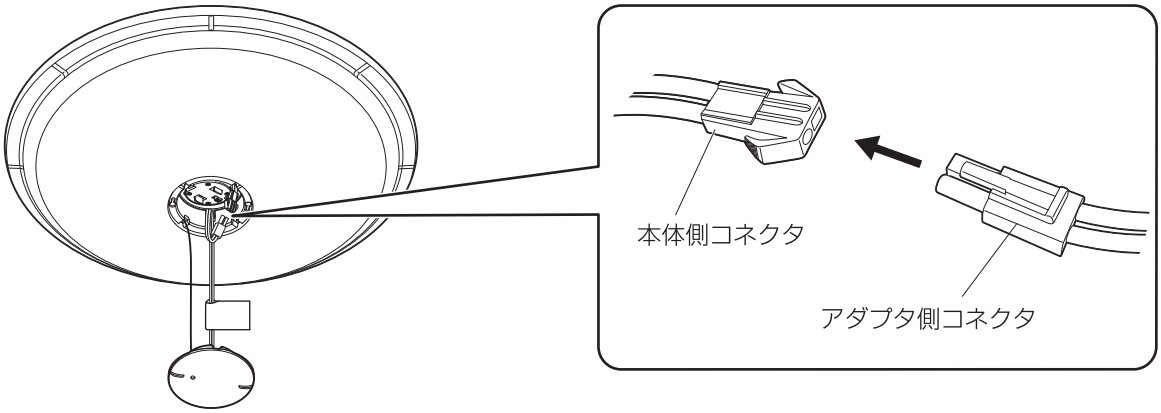
本体がグラつく



本体が簡単に回転する

4、コネクタを接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに差し込んでください。



5、本体側のチャンネルスイッチを確認する

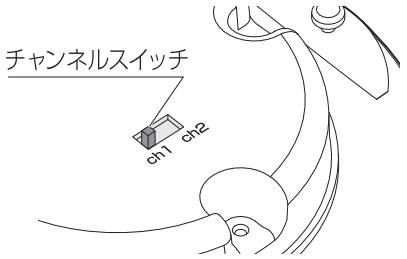
※出荷時は、本体側もリモコン側もch1に設定されています。

リモコンチャンネル（P5参照）

本品を2台使用する際は、同じチャンネルにする事で1つのリモコンで2台の器具を操作できます。

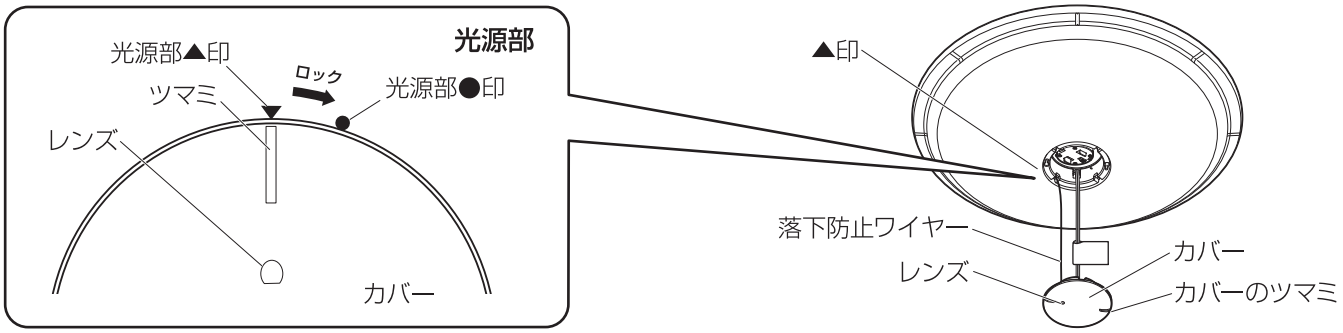
- ●本品を1台使用する際はそのままご使用ください。ch1の設定でご使用できます。
- ●本品を2台別々に使用する際は、1セットのリモコンはch1に、別の1セットはch2に設定してください。
- ●本品を2台以上使用する際は、同じチャンネルにすることで、1つのリモコンで全ての器具を操作できます。

本体側チャンネル設定（カバーの裏側）



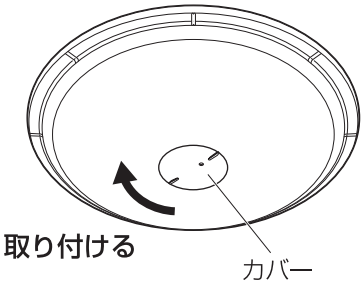
6、カバーを取り付ける

①カバーのレンズ側のツマミを光源部の▲印に合わせ、カバーをかぶせてください。



②カバーを本体に強く押し上げながら、カバーのレンズ側のツマミが光源部の●印に合い、ロックがかかるまで時計方向に回してください。

⚠ 警告	カバーは確実に本体に取り付けてください。落下してけがの恐れがあります。
⚠ 注意	カバーを取り付ける際は、ケーブルや落下防止ワイヤーをはさみこんでいないか確認してください。断線や器具破損の原因になります。



※取り付け後、使用した際に異常が発生した場合は、電源を切って、取り付けなおしてください。
（壁スイッチを切る、または壁スイッチがない場合は、電源コネクタを一度外して、取り付けなおしてください。）

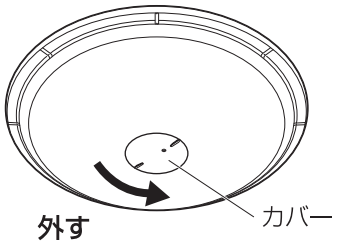
本体、アダプタの取り外し

⚠ 警告

必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は本体や器具が高温になっています。
確実に冷えたことを確認してから、取り外してください。

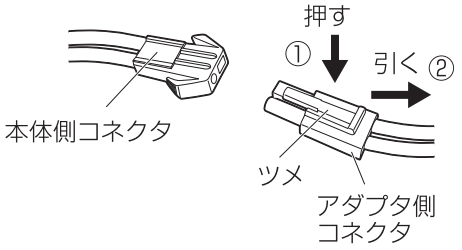
1、カバーを外す

①カバーを強く押し上げながらレンズ側の
ツマミを光源部の▶印まで左に回して
本体から外してください。



2、コネクタを外す

①アダプタ側のコネクタのツメを押しながら、
②本体側コネクタから引いて外してください。

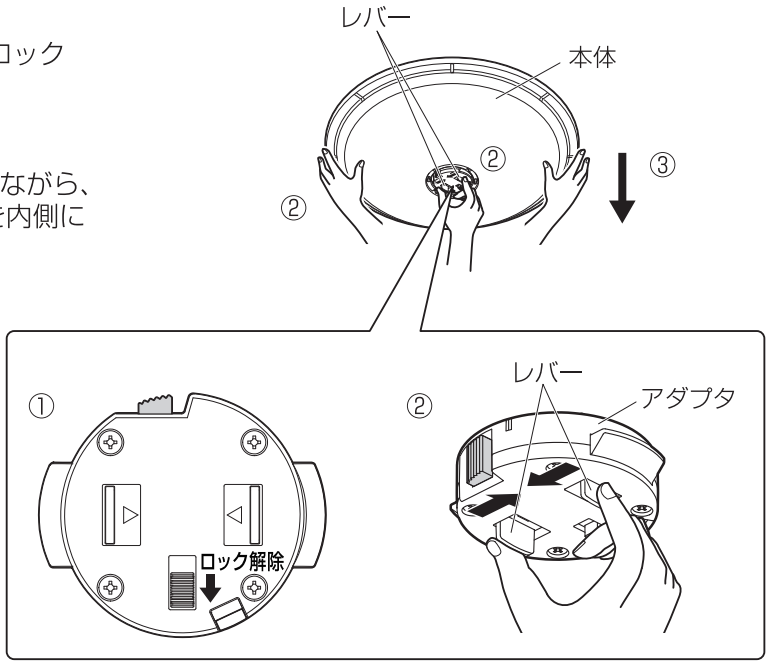


3、本体を外す 大人2人で作業

①アダプタのロックスイッチをスライドさせてロック
解除してください。

②必ず大人2人で行い、1人が両手で本体を支えながら、
もう1人がアダプタの本体取り外し用レバーを内側に
押してください。

③本体を外してください。



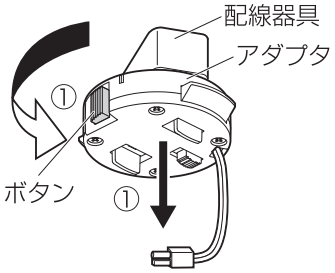
⚠ 注意

本体を外す時は、必ず大人2人で
行ってください。
器具の落下によるけがや破損の
原因となります。

4、アダプタを外す

①アダプタの側面にある赤いボタンを押しながら、
アダプタを左に回して外してください。

※ボタンを押さずに強く回すと、破損します。



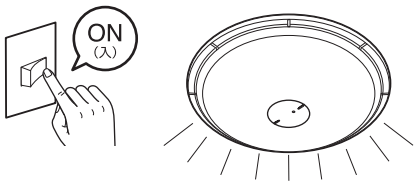
明かりをつける

■壁スイッチで明かりをつける

壁スイッチを操作して明かりをつけると、メモリ点灯（お好みの明るさでの点灯）となります。
（工場出荷時は100%点灯状態がメモリに入っています。）

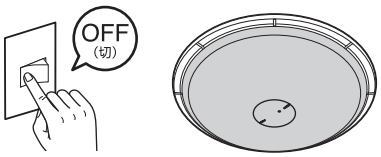
壁スイッチON：メモリ点灯

メモリに記憶させた明るさで点灯します。



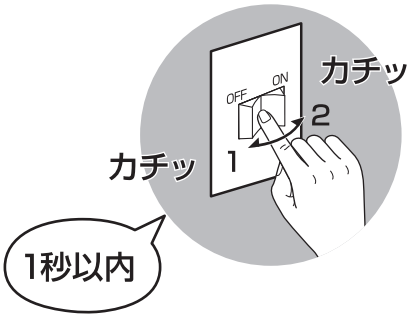
壁スイッチOFF：消灯

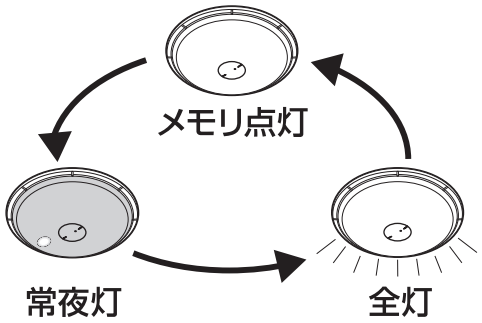
消灯します。



壁スイッチで点灯状態を切り替える

短く（1秒以内）スイッチを入切することで、点灯状態を切り替えることができます。



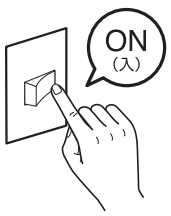


⚠ 注意　1個の壁スイッチで2台以上の器具を操作することはおやめください。同時に切り替わらない場合があります。

■リモコンで明かりをつける

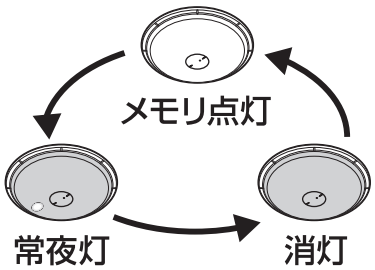
リモコンで明かりをつける場合には、壁スイッチをONの状態にしてください。

壁スイッチを
「ON」にする



点灯モードボタン

ボタンを押すたびに、点灯モードがメモリ点灯、常夜灯点灯、明かりを消す（消灯）と切り替わります。



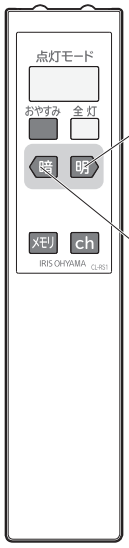
全灯ボタン

100%の明るさで点灯します。

リモコンを本体に向けて
ボタンを操作します。
信号を受信すると本体から
「ピッ♪」という音がします。

■明るさを変える

シーリングライトの明るさを調節します。



調光ボタン[明]

明るさが一段階ずつ明るくなります。

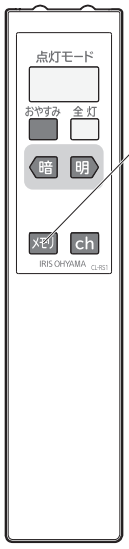
調光ボタン[暗]

明るさが一段階ずつ暗くなります。

明るさは10段階で調光できます。

■明るさを記憶させる（メモリ）

調光ボタンで設定した明るさを、メモリに記憶させることができます。



メモリボタン

メモリボタンを押して、お好みの明かりを記憶させます。

点灯モードボタンを押したり、壁スイッチで明かりをつけると再現できます。

※常夜灯はメモリに記憶させることができません。

■おやすみタイマーを使う

おやすみタイマーを使うと、設定時間（10分または30分）で器具を徐々に消灯させることができます。

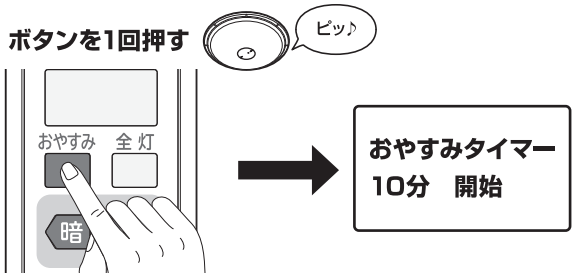
①おやすみタイマーボタンを押すと、おやすみタイマー10分が設定されます。

②続けて（5秒以内）おやすみタイマーボタンを押すと、おやすみタイマー30分が設定されます。

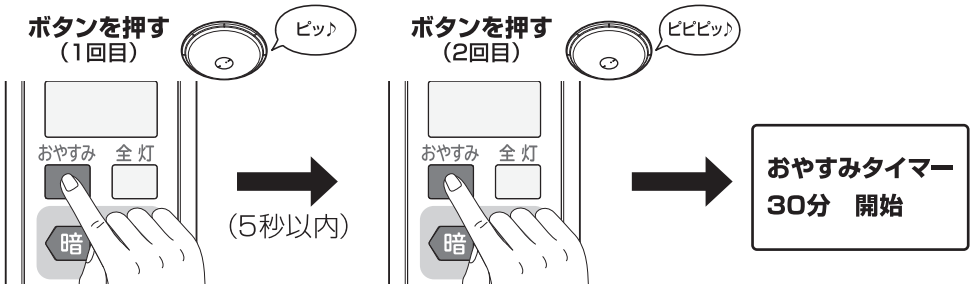
③続けて（5秒以内）おやすみタイマーボタンを押すと、おやすみタイマーが解除されます。

●おやすみタイマー以外のボタン（調光ボタン、全灯ボタンなど）を押してもおやすみタイマーは解除されます。
●常夜灯はおやすみタイマーに設定することができません。
●おやすみタイマーボタンを押してから10秒以上経過すると、次にボタンを押した時におやすみタイマー10分の設定を行います。

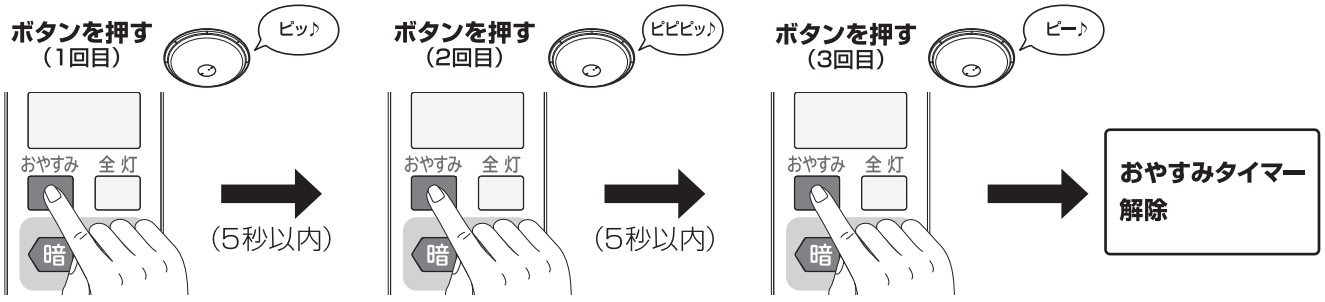
①おやすみタイマー10分を設定する（ボタンを1回押す）



②おやすみタイマー30分を設定する（ボタンを2回押す）

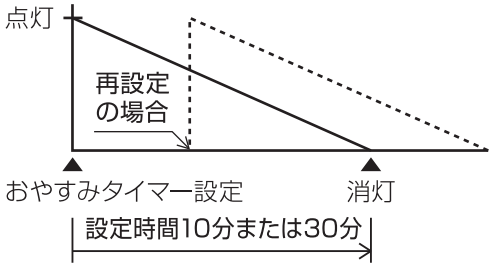


③おやすみタイマーを解除する（ボタンを3回押す）



おやすみタイマーの時間を延長する場合は、もう一度おやすみタイマーボタンを押して時間を設定してください。
おやすみタイマー設定前の明るさに戻り、設定された時間で徐々に消灯します。

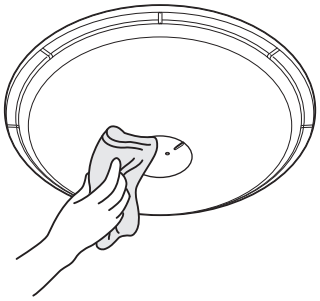
〈おやすみタイマーの動作イメージ〉



お手入れについて

※必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。消灯直後は本体や器具が高温になっています。 確実に冷えたことを確認してから掃除をしてください。
※照明器具が汚れていると暗くなります。電気代は変わらないので、明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをお勧めします。

1、水で薄めた中性洗剤に、柔かい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る。



2、汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る。

水を固く絞った布で完全に拭き取ってください。

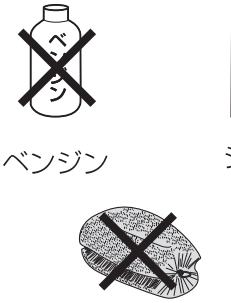
3、仕上げに、乾いた柔かい布で、水分を完全に拭き取る。

⚠ 注意

器具本体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。

●リモコンの送信部分は定期的に汚れを拭き取ってください。
汚れでリモコンが効きづらくなります。

次のものは使用しない



■ご使用上に関するお知らせ

●LED光源にはバラツキがあるため、同じ型式･形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●照射距離が近い場合、照射面で光ムラがでることがあります。
●この器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
●停電時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。

■仕様

品番	消費電力（器具）	器具光束	定格電圧	定格周波数	待機電力	サイズ	本体重量	設計寿命
CL6W-E1D	最大点灯時：39W 最小点灯時：3W	3200lm （最大点灯時）	AC100V	50/60Hz	0.5W	φ590×127	約2.5kg	40,000時間

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書またはお買上げ日を特定できるものをご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

■長期ご使用の場合は商品の自主点検をおすすめします。

- ●スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。
- ●本体や配線部品を動かすと点滅する。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。
- ●器具取付部などに変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。
- ●器具カバーや本体に破損がある。

ご使用を中止してください

故障や事故の防止のため電源を切り、必ず販売店や電気工事業者に点検をご依頼ください。
左記以外の不具合がある場合も、販売店やアイリスコールにお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状　態	考えられる原因	処　置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	照明器具とリモコンのチャンネルを合わせてください。（4、5ページ参照）
照明器具が点灯しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	コネクタが接続されていない。	コネクタを確実に接続してください。（8ページ参照）
リモコンで消灯しても停電後、照明器具が点灯する	壁スイッチが「入」になっている場合や、壁スイッチが無い場合、リモコンで消灯をしていても停電などがあった場合には、メモリ点灯にて点灯します。（リモコン操作では、停電復帰後に消灯する様に設定することはできません）	
調光が連続で変化しない	調光の操作はボタン長押しによる連続操作はできません。1段階ごとにボタン操作を行ってください。	
リモコン操作していないのに明かりが勝手に変化する	工場出荷時の試験点灯モードになっている。	リモコンのチャンネル切り替えボタンを短く（1秒以内）6回押し、試験モードを解除してください。

それでも解決できないときは・・・・ ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

⚠ 警告　ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

MEMO

LEDシーリングライト　CL6W-E1D　　保証書

本書はお買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により
無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※　　年　月　日		保証期間	お買上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名		
	ご住所　〒 TEL（　　）　　-		
※ 販売店	住所・店名 電話		

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. 保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせて頂きます。その他の保証は致しかねます。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   ②お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
   ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
   ⑤本書の提示がない場合
   ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効となります。
6. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510　仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ　http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール　受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

091112-SAY-LIY
P260613-GTO-MIA-01